

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

項目 1: 化学物質等および会社情報

化学物質等(製品)の名称	オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し
品番	701 Farblos
用途と使用上の制限	なし
推奨用途	塗料
安全データシートの提供者の情報	
供給者の会社名称、住所及び電話番号	
	Osmo Holz und Color GmbH & Co. KG Affhüppen Esch 12 D-48231 Warendorf Germany 製品安全部門 Tel.: +49 (0) 251 / 692 - 188 Fax: +49 (0) 251 / 692 - 462 e-mail: helmut.starp@osmo.de
緊急連絡先	オスモ & エーデル株式会社 電話番号 0794-72-2001

項目 2: 危険有害性の要約

化学物質等(製品)のGHS分類	
引火性液体 区分4	H227 引火性液体
水生環境有害性(急性毒性) 区分3	H402 水生生物に有害
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3	H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
補足注意事項	危険に関する注意事項の文面は 16 章から引用したものである

GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

絵表示	不要
注意喚起語	警告
危険と定められた成分をラベル表示:	
危険有害性情報	シリカ (結晶質、非晶質を包含した二酸化ケイ素) H227 引火性液体 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き	P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと P102 子供の手の届かないところに置くこと P210 裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること 禁煙 P273 環境への放出を避けること P280 目保護帯 / 顔保護面 の着用 P370+P378 火災の場合：消火するためにCO2、パウダー、散水車を使用すること P403 換気の良い場所で保管すること P501 各自治体の規定に従い内容物及び容器を廃棄する

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(1ページの続き)

GHS分類に関係しない又は

はGHSで扱われない他の危険

有害性

本製品がしみ込んだ布等は、使用後直ちに水に浸すか、密閉容器に入れて保管する(自然発火の恐れあり)

一般的注意事項として、研磨するときは防塵マスクを着用する

化学製品取り扱いに関する一般注意事項を遵守すること

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、

毒性物質):

データなし

vPvB (高残留性、高生物

濃縮性物質):

情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

以下の成分を危険のない方法で混ぜ合わせた混合物

危険な含有成分:

64742-48-9	脂肪族炭化水素類、C10~C13 ☠ 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; 引火性液体 区分4, H227	30~50%
34590-94-8	ジプロピレングリコールメチルエーテル ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335-H336; 引火性液体 区分4, H227; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	3-<10%
60207-90-1	プロピコナゾール ☠ 生殖毒性 区分2, H361; ☠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	<0.3%

項目 4: 応急措置

一般的な措置

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
汚染した衣類は速やかに脱ぐこと

吸入した場合

外気を送る、気分が悪いときには医師に連絡すること
意識不明の場合は、横向きの姿勢に安定させて、移送する

皮膚に付着した場合

ただちに石鹸と水で洗い、よくすすぐ
皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける

眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には
医者に相談する

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受け、包装またはラベルを見せる
無理に吐かせないこと

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(2ページの続き)

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

頭痛
昏睡

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候

飲み込んだ場合あるいは嘔吐の際に肺へ入り込む危険

項目 5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

炭酸ガス、消化粉末剤、散水、火が大きい場合には、散水器、もしくは耐アルコール性泡を使用する

使ってはならない消火剤 特有の危険有害性

棒状、高圧状態での放水
加熱分解により酸化窒素 (Nox)、一酸化炭素、二酸化炭素を生じる
一酸化炭素 (CO)
二酸化炭素 (CO2)

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護装備

呼吸保護マスクを着用
爆発および火災ガスは吸い込まない
酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用
化学火災に対する通常の対策をとる

その他の情報

火災残留物および、汚れた消火水は関係当局の規則に従って処分する
危険が及ぶ容器に水を噴射し冷却する

項目 6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

十分な換気を心がける
火元から遠ざける
防護服を着用

環境に対する注意事項

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に混入しないようにする

封じ込めおよび浄化の方法・機材

液体吸収剤(砂、珪藻土、酸結合剤、一般的な結合剤)で吸収する
取り除いた物質は規則に従って処分する
汚染材は13項に従い廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

その他の情報

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

換気の良い場所で取り扱う

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(3ページの続き)

一般防止措置および衛生措置	作業場では十分な換気を行い、粉塵はできるだけ回収する 容器の開封、取り扱いには十分に注意する エアゾールの発生を防ぐ 眼に入ったり、皮膚につかないようにする 休憩の前、作業終了後には手を洗う ガス・蒸気・エアゾールは吸い込まない 作業中は飲食、喫煙をしない、吸入しない 製品のしみ込んだ雑巾をスポンのポケットに入れて持ち歩かない
火災および爆発防止に関する注意事項	呼吸保護装置を用意しておく
取り扱い方:	飲み込んだ場合、生命を脅かす肺の損傷につながる可能性がある この液体しみ込んだぼろ布は子供の手の届かないところに保管すること
混融危険性を含めた安全貯蔵条件	
保管	
保管場所および容器に関する要求事項	元の容器でのみ保管する
同じ場所に保管する際の注意事項	必要なし
保管条件に関するその他の注意事項:	容器は換気の良い場所に保管する 容器は密栓して保管する 涼しく、換気がよい乾燥した場所で保管する
保管分類	10
特定の最終用途	追加情報なし

項目 8: ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	
作業場において限界値の監視を要する成分	本品は作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
追記事項	製造時に有効なリストをもとに作成
設備対策	
技術設備の設計に関する追記事項:	作業場では十分な換気を行い、粉塵はできるだけ回収する
保護具	
一般防止措置および衛生措置:	汚染された衣類や布などはただちに除去する 食物、飲み物、飼料からは遠ざける 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する ガス・蒸気・エアゾールは吸い込まない 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと 作業中は飲食、喫煙をしない、吸入しない

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

製品のしみ込んだ雑巾をズボンのポケットに入れて持ち歩かない
安全な取り扱い方に関しては7項を参照
エアゾール、霧化(蒸気)が発生した場合にのみ、呼吸保護マスクを使用する
室内の換気が十分な場合は不要
短時間、もしくは負担が少ない場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること
顔を半分以上覆うマスクに円形のねじ込み式コネクタEN 148-1 (screw-on filter) とドイツ工業規格14388に準じたA1 - P2フィルター
保護が必要な場合、空気浄化及び空気供給ができる規定に準じた適切な呼吸保護マスクを使うこと

手の保護

保護手袋
手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性があり、不浸透性の素材でなければならない

手袋の材質

浸透時間、透過効率及び劣化の点を留意し、手袋の材質を選択する
適当な手袋は材質だけではなく、その他品質によっても変わり、各メーカーによって異なる調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できないこのため使用前には必ずチェックしなければならない

手袋の材質の浸透時間

正確な浸透時間については、保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

長時間使用する場合の手袋に適した材質

浸透時間は最低480分間(浸透性はEN 374、3部、レベル6による)でなければならない
ニトリルゴム
推奨される材質の厚さは ≥ 0.4 mm
混合物の場合、破過時間は少なくとも480分でなければならない(EN 374/パートIII:レベル6による浸透)

手袋には以下の材質が適当である:

ニトリルゴム

眼の保護

密閉式保護メガネ

皮膚及び身体の保護具

作業保護衣を着用する

項目 9: 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

物理状態	液体
色	無色
臭い	低臭
臭いの閾値	データなし
融点/凝固点(混合物の場合は記載省略可)	データなし

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(5ページの続き)

沸点又は初留点及び沸点範囲	> 180 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	
下限:	0.6 Vol %
上限:	7.0 Vol %
引火点	> 61 °C (DIN EN ISO 2719)
発火温度	240 °C
分解温度	データなし
pH	混合物は非極性/非プロトン性
粘性:	
動粘性率 約 20 °C	25-35 s (DIN EN ISO 2431/4mm) >21 mm ² /s (40°C) (計算値)
流動性	データなし
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	混合できない、もしくは混合困難
n-オクタノール/水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.97-0.99 g/cm ³ (DIN 51757)
相対的密度	データなし

その他のデータ	
外観	
形:	液体
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示	
事指示事項	
自然発火点	本品は自然発火しない
爆発の危険性	本品は爆発の危険はない
状態の変化	
気化速度	データなし

項目 10: 安定性及び反応性

反応性	追加情報なし
化学的安定性	
熱による変質/回避すべき条件	危険な反応は起きない
危険有害反応の可能性	塗料が浸透した布 (例: ウエス) が、熱を発生する恐れがある 酸、アルカリおよび酸化剤で反応
避けるべき条件	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること、禁煙
混触危険物質	追加情報なし
危険有害な分解生成物	一酸化炭素と二酸化炭素 酸化窒素 (NOx)

(7ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(6ページの続き)

追記事項

加熱分解により酸化窒素 (Nox)、一酸化炭素、二酸化炭素を生じる

本製品がしみ込んだ布等は、使用後直ちに水に浸すか、密閉容器に入れて保管する(自然発火の恐れあり)

項目 11: 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	902,857 mg/kg
吸収	LC50 / 4h	2,857 mg/l

64742-48-9 脂肪族炭化水素類、C10~C13

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50 / 4h	>5 mg/l (rat)

34590-94-8 ジプロピレングリコールメチルエーテル

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>19,020 mg/kg (rat)
吸収	LC50 / 4h	13,000-14,000 mg/kg (rabbit)
	LC50 / 72h	1,667 mg/l (rat) 0.76 mg/l (selenastrum capricornutum)

60207-90-1 プロピコナゾール

口	LD50	1,517 mg/kg (rat) (OECD- Prüfrichtlinie 401)
皮膚	LD50	>4,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50 / 4h	5.8 mg/l (rat) (403 Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性/刺激性

60207-90-1 プロピコナゾール

皮膚	皮膚刺激性	
----	-------	--

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

60207-90-1 プロピコナゾール

眼に対する刺激性	
----------	--

呼吸器感作性又は皮膚感作性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません

60207-90-1 プロピコナゾール

皮膚	感作性	(mer)
----	-----	-------

生殖細胞変異原性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません

発がん性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(7ページの続き)

生殖毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません
呼吸器に危険	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません
誤えん有害性	追加情報なし
次の種類の潜在的な効果に対する情報	
過敏化(感作)	プロピコナゾール含有、アレルギー性皮膚反応を起こすことがあります

項目 12: 環境影響情報

毒性

水生生物に対する毒性	
64742-48-9 脂肪族炭化水素類、C10~C13	
EC50 / 48h	>1,000 mg/l (Daphnia magna)
IC50 / 72h	>1,000 mg/l (algae)
LC50 / 96h	>1,000 mg/l (fish)
34590-94-8 ジプロピレングリコールメチルエーテル	
EC50 / 48h	70.2 mg/l 1,919 mg/l (Daphnia magna)
LC50 / 96h	5.3 mg/l (Oncorhynchus mykiss (Regenbogenforelle))
LC50 / 48h	10.2 mg/l (Oncorhynchus mykiss (Regenbogenforelle))
60207-90-1 プロピコナゾール	
EC50 / 48h	10.2 mg/l (Daphnia magna) (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
EC50/ 72h	0.76 mg/l (algae) (Freshwater Alga Growth Inhibition Test)
LC50 / 96h	4.3 mg/l (fish) (Fish Acute Toxicity Test)
LC50 / 48h	10.2 mg/l (fish)

残留性・分解性 追加情報なし

生態蓄積性

60207-90-1 プロピコナゾール	
log POW	3.72 (Potential niedrig bis medium)

土壌中の移動性 追加情報なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) 情報なし

オゾン層への有害性 追加情報なし

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(8ページの続き)

他の副作用

注: 長期継続的影響によって水生生物に有害
魚類に対して毒性がある

その他環境に関する注意事項

一般的な注意事項

水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水生生物にとって毒性がある

項目 13: 廃棄上の注意

残余廃棄物、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

家庭ごみとは一緒に処分しないこと下水処理施設に流さないこと
関係当局の規則に従って処分すること

洗浄されていない容器

勧告: 関係当局の規則に従って処分すること
推薦する洗剤: ナフサ溶剤 (ナフテン系溶剤)
オスモカラー専用刷毛洗浄液

項目 14: 輸送上の注意

国連番号

ADR, ADN, IMDG, IATA 不要

品名 (国連輸送名)

ADR 不要

ADN, IMDG, IATA 不要

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

ADR, ADN, IMDG, IATA

分類 不要

容器等級

ADR, IMDG, IATA 不要

環境危険:

海洋汚染物質 なし

ユーザー用特別予防措置

情報なし

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み

輸送される液体物質 情報なし

UN "模範規制:

不要

(10ページに続く)

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(9ページの続き)

項目 15: 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化審法

既存化学物質

全ての成分は、リストに存在しています

特定化学物質

該当しない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

60207-90-1 | プロピコナゾール

旧第二

優先評価化学物質

該当しない

白物質

該当しない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

34590-94-8 | ジプロピレングリコールメチルエーテル

60207-90-1 | プロピコナゾール

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

該当しない

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

該当しない

PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質

該当しない

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

該当しない

毒物及び劇物取締法: 劇物

該当しない

毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

該当しない

毒物及び劇物取締法: 毒物

該当しない

毒物及び劇物取締法: 特定毒物

該当しない

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(10ページの続き)

労働安全衛生法
危険物

爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)
該当しない

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)
該当しない

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)
該当しない

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)
該当しない

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)
該当しない

特定化学物質等

第一類物質
該当しない

第二類物質
該当しない

第三類物質
該当しない

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)
34590-94-8 ジブロピレングリコールメチルエーテル 601

製造許可物質
該当しない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)
該当しない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)
該当しない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

第一種有機溶剤等
該当しない

第二種有機溶剤等
該当しない

第三種有機溶剤等
該当しない

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠



印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(11ページの続き)

強い変異原性が認められた化学物質
該当しない

消防法
34590-94-8 ジブロピレングリコールメチルエーテル

海洋汚染防止法
34590-94-8 ジブロピレングリコールメチルエーテル

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

特定物質代替物質
該当しない

特定物質
該当しない

水質汚濁防止法
有害物質
該当しない

GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

絵表示	不要
注意喚起語	警告

危険と定められた成分をラベル

表示: シリカ (結晶質、非晶質を包含した二酸化ケイ素)

危険有害性情報 H227 引火性液体
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き	P101 医学的な助言が必要なおときには、製品容器やラベルをもっていくこと
	P102 子供の手の届かないところに置くこと
	P210 裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること 禁煙
	P273 環境への放出を避けること
	P280 目保護帯 /顔保護面 の着用
	P370+P378 火災の場合：消火するためにCO2、パウダー、散水車を使用すること
	P403 換気の良い場所で保管すること
	P501 各自治体の規定に従い内容物及び容器を廃棄する

国内規定:

殺生物剤の指針98/8/EG に従う表記	
60207-90-1 プロピコナゾール	<3 g/kg

化学物質の安全性評価: 評価されていない

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 準拠

印刷日: 2022.12.07

バージョン番号: 19.2

改訂日: 2022.02.22

化学物質等(製品)の名称 **オスモカラー 外装用クリアープラス つや消し**

(12ページの続き)

項目 16: その他の情報

この情報は現時点の知識に基づく。ただし、本品の特性を保証するものではなく、また契約関係において法的根拠にはならない。

関連する率

- H227 引火性液体
 - H302 飲み込むと有害
 - H304 誤飲して気道に侵入すると生命に危険のおそれ
 - H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 - H320 眼刺激
 - H335 呼吸器への刺激のおそれ
 - H336 眠気又はめまいのおそれ
 - H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 - H400 水生生物に非常に強い毒性
 - H410 長期継続の影響によって水生生物に非常に強い毒性
- 子供の手の届かないところに保管

使用制限に関する勧告

データシート作成部門:

商品管理部

問い合わせ先:

Hr. Dr. Starp

縮約と二文字語:

- ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
- IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
- IATA: International Air Transport Association
- EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
- ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
- CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
- LC50: Lethal concentration, 50 percent
- LD50: Lethal dose, 50 percent
- PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
- vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
- 引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4
- 急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
- 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
- 感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
- 生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
- 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
- 吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1
- 水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
- 水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
- 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
- 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

資料

ESIS : European chemical Substances Information System
 ECHA Portal
 原材料サプライヤーからの安全データシート

* データは旧バージョンを対照して変更しています